

Formula NIPPON NEWS 2009.09.10
全日本選手権フォーミュラ・ニッポン
第8戦・SUGO インフォメーション

第8戦 SUGO 大会に向けたお知らせ

平素は、全日本選手権フォーミュラ・ニッポン (FN) をご支援いただき、ありがとうございます。来る9月26、27日にスポーツランド SUGO で開催いたします第8戦 (最終戦) に際し、下記の事項が決定いたしましたので、お知らせいたします。ご取材のご参考にご活用ください。

【SUGO 大会でソフトスペックタイヤを投入】

フォーミュラ・ニッポンのタイヤサプライヤーである(株)ブリヂストンはFN第8戦 SUGO では、ソフトスペックのタイヤを投入することを決定しました。2009年シーズンは第1戦から第7戦において、スタンダード仕様を供給してきましたが、第8戦 SUGO 大会は、路面温度が低くなる可能性がある中で、レースの競技性をより高めるにはやや柔らかめのコンパウンドを搭載したソフトスペックの投入が適切との判断となりました。

最終戦にして初めて投入されるタイヤに対して、各チームがどのようにしてセッティングをあわせこみ、ドライバーたちはドライビングをアジャストして行くのか、見逃せないひとつの見どころとなります。

【ダンパーの仕様に関する規制を実施】

JRP は、第8戦 SUGO 大会において、ダンパーの仕様に関する規制を実施いたします。

FN は参戦コスト高騰を防ぐため、ワンメイクシャシーでのレース形式を採用していますが、チームエンジニア、メカニックの技術競争の場を限定して確保するために、これまでダンパーの仕様に関する規制は行っていませんでした。

しかしながら、2009年シーズンにおいて複数の新しい仕様のダンパーが実戦投入されました。JRP は過大な開発競争に発展すること防ぐため、第8戦 SUGO 大会においてダンパーの仕様に関する規制を実施することを決定しました。

なお2010年は、SUGO 大会で実施されるダンパー規制を基に、改めて車両運用要項の改定を検討していきます。

【ドライバーオーディションを11月以降に実施】

JRP は、2009年のドライバーオーディションを11月以降に実施することを決定しました。

ドライバーオーディションは、より多くのドライバーにフォーミュラ・ニッポン挑戦の機会を提供することを目的に例年最終戦の翌日に実施していました。

しかし、今シーズンは9月時点では、チーム・ドライバーともに2010年シーズンに向けた参戦体制に関して十分な準備、検討を行なうことができていない事が推測される為、JRP は検討の結果、2009年11月以降にドライバーオーディションを実施することを決定しました。

日程、および実施会場は、後日改めて公式ウェブサイト上でお知らせします。

【この件に関するお問い合わせ】

株式会社日本レースプロモーション

広報担当：石原 彰人 media@f-nippon.co.jp